

写

監査結果報告書

宝監第225号

令和8年(2026年)1月16日

宝塚市長 森 臨太郎 様

宝塚市監査委員 和田和久

同 本田裕一

同 藤岡和枝

令和7年度行政監査（工事監査）の結果について（報告）

地方自治法第199条第2項の規定に基づき行いました標記の監査結果を、同条第9項の規定に基づき次のとおり報告します。

第1 監査等の種類

行政監査（工事監査）

第2 監査等の対象

別紙「監査対象工事一覧表」記載の工事の施工状況

（請負金額おおむね 1,000万円以上の工事を建築及び土木の分野から、関係各部の均衡を考慮して抽出しました。）

第3 監査等の概要

宝塚市監査基準に基づき、監査対象工事の設計図書、工事関係書類等のあらかじめ提出された書類等について審査するとともに現地調査を行い、その施工状況について監査を実施しました。

なお、監査の実施に当たっては、公益社団法人大阪技術振興協会に技術士の派遣を依頼し、技術上の意見を求めこれを参考にしました。

第4 監査等の日程

事務局監査 令和7年 8月26日から令和7年10月17日まで

監査委員監査 令和7年10月17日

第5 監査等の結果

全体として、設計図書、関係書類及び工事施工状況等は、おおむね適正であると認められました。なお、第6で述べる意見については検討を行うとともに、今後は適切な処理に努めてください。

工事監査は、対象工事の施工内容等の良否の判定のみに留まるものではなく、その指摘等が今後の本市公共工事全体に生かされ、より良い公共施設等となることを目的とするとともに、各種工事に関する技術の継承や技術職員の説明能力等の技能の向上が図られる 것을期待して実施しているものです。

したがって、単に指摘等を受けた担当部局だけの問題としてではなく、市全体の問題として検討してください。

第6 指摘・意見

【意見】

1 荒地西山線 道路新設改良工事（その3）

工事進捗状況（実施率）は、令和7年8月31日現在で計画出来高37.2%に対して、28.2%でした。

（1）設計について

ア 設計基準・設計図書等

設計業務について、警察協議が長期化したこと、地下埋設物調査の結果を活かせなかつたことなどから、現場状況に適合した設計がなされなかつた部分（排水構造物、構造物撤去、土留工、仮設工）があつたことは、今後に向け留意してください。

イ 設計照査

設計図書の照査について確認したところ、設計方針や特記仕様書、協議などから、特に注意が必要な事項について照査がなされなかつた点がありました。照査のやり方について改善が必要です。

（2）特記仕様書について

特記仕様書の履行状況を確認したところ、履行の確認は行つてきましたが、書類として残されていませんでした。特記仕様書の履行は重要であるため、チェックリスト形式の特記仕様書を作成することを検討してください。

（3）コスト縮減対策について

債務負担行為を活用して一括発注することにより、工事期間の短縮と工事費の縮小が図られていました。一般論としては妥当ですが、経済性・効率性の観点から概算比較することを検討してください。

（4）積算に関する書類について

積算は、土木工事標準積算基準書（国土交通省）、土木工事標準積算基準書（兵庫県）、土木工事積算単価表（兵庫県）、積算資料（（一財）経済調査会）等に基づき、兵庫県の積算システムを用いて実施されていました。

測量・設計委託業者において算出された数量等の照査に当たつては、照査用のチェックリストの作成及び活用を検討してください。

（5）工期設定について

工期設定については、実際に適正に工事施工した場合どの程度の工期を要する

かを知った上で、実際の現場作業の進捗度を測り、調整、改善を図る必要があります。

そのため、土木工事標準積算基準書（国土交通省）等に従い、積み上げにより工期を設定するようしてください。

また、本工事では、設定した工期の妥当性の確認も行われていませんでした。建設産業では、これから扱い手を確保することが喫緊の課題になっているため、これまで以上に工期設定に关心を払う必要があります。過年度の類似工事、簡易計算、工期設定支援システム等を利用して、設定した工期日数の妥当性を確認するようしてください。

（6）入札について

本工事は、制限付一般競争入札で実施しており（電子入札）、入札参加者は3者でした。1者が「取扱い外」との理由で辞退し、さらに1者が予定価格を超えたため失格となっていました。

入札過程は適切と認められますが、結果として3者参加、1者辞退、1者失格では、競争が期待できないため、参加者が少ない原因を調査の上、今後の入札で改善に努めてください。

（7）施工管理について

ア 諸官庁届出書類等

関係諸官庁への届出については、一覧表を作成し、管理するようしてください。

イ 施工前調査

試験掘削（施工前に試掘を行い、水道・ガス管等の埋設物を確認）や、家屋調査を適切に実施していましたが、報告書は作成されていませんでした。試験掘削については、報告書を作成するようしてください。

ウ 施工計画書

施工計画書は、工事請負業者が設計図書・仕様書等に定められた工事目的物を完成するために必要な手順や工法及び施工中の管理をどのように行うか等を定めるものであり、工事の施工及び施工管理の最も基本となるものです。

施工計画書は適切な時期に市監督員に提出されていましたが、変更契約に伴う変更施工計画書については調査時点では提出されていなかったため、速やかな提出について工事請負業者を指導してください。

また、施工計画書を照査するためのチェックリストは、施工計画書の照査の標準化につながると思われます。施工計画書を照査するためのチェックリストの作成を検討してください。

エ 工程管理

工程管理は、工程計画に必要な事項、工程計画に基づく施工、工程の実態把握及び差異発生時の対応が重要となります。

現時点で、計画工程と実施工程に約10%の遅れが生じています。工程遅延等に対するフォローアップ基準（10%等）や、具体的なフォローアップ対策を施工計画書に記載するよう、工事請負業者を指導してください。

オ 品質管理（使用材料承諾、段階確認等）

使用材料承諾書や材料品質証明書等に関する書類について、公共工事では、品質確保の観点から現場施工時の段階確認の実施が重要となるため、施工計画書に段階確認予定一覧表を記載するよう、工事請負業者を指導してください。

カ 出来形管理

出来形については、施工計画書に記している管理基準及び規格値に基づき管理していますが、出来形管理図（設計値と実測値を対比）により確認するようしてください。

キ 写真管理

写真管理については、令和5年度及び令和6年度に意見しているところですが、未だ改善されていませんでした。近年、検査データの改ざんが問題になっているため、各種立会検査では、市監督員は数値等を確認するだけでなく、工事写真の中に入って写るようにしてください。

ク 環境管理

再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書、建設廃棄物処理委託契約書、建設リサイクル法に関する書類（通知書）は、適切に管理されていました。マニフェストの管理についても確認するようしてください。

ケ 交通管理

本工事において交通誘導員の配置は、適切になされていました。今後は、交通整理員の配置図を作成し、施工計画書に記載するよう工事請負業者を指導してください。

コ 施工監理・監督

特記仕様書に基づき提出を受ける工事打合せ簿には、スムーズな判断のため「指示、承諾、協議、提出、報告、通知」を明確にし、施工プロセスチェックシートを活用して、確認することを検討してください。

また、今後、設計意図の伝達や情報の共有化、工事目的物の品質確保等を図る目的として、工事施工調整会議（三者会議：発注者・設計者・施工者）の導入を検討してください。

(8) 工事施工状況

調査時点では、側道部で構造物撤去工、擁壁工、排水構造物工を行っている状況で、作業員は20名程度です。地元からの苦情は、重機による騒音、ほこりの他、早期完了の要望があります。

工事看板や掲示物（建設業の許可票、労災保険関係成立票、施工体系図、緊急時の連絡体制等）は、工事関係者及び公衆の見やすい位置に設置されていましたが、緊急時の連絡先として夜間、休日の電話番号を記入してください。

また、施工箇所は東西に長い現場のため、現場代理人の目が届かない場合に備え、班長教育をし、リスクを減らすように努めてください。

(9) 安全管理について

安全パトロールや新規入場者教育等の安全管理に関する書類を整えるようにしてください。

また、平成18年4月1日から労働安全衛生法によりリスクアセスメントによる安全管理については努力義務化されています（労働安全衛生法第28条の2）ので、実施するように努めてください。

本施工現場は、住居に近接し施工スペースが狭いため、車両接触や架空線との接触、近隣構造物や歩行者の安全確保に十分注意して施工するように努めてください。

(10) その他について

本工事は、当初計画より道路縦断が低くなり、さらに丘陵地のため、沿道との擦り付けが極めて難しい工事です。沿道の住民の安全を第一に、事故なく竣工できるよう細心の注意を払ってください。

監査対象工事一覧表

(令和7年10月17日現在)

No.	工事名 工事番号	工事場所	契約金額 工期	請負業者	工事の概要
1	(都)荒地西山線 道路新設改良工事 (その3) B5-8	小林1丁目外 地内	557,010,300円 令和6年12月20日 から 令和9年3月31日 まで	株式会社 宇都宮建設	(1) 道路土工 一式 (2) 擁壁工 一式 (3) 土留工 一式 (4) 階段工 一式 (5) 構造物撤去工 一式 (6) 補装工 13,305m ² (7) 排水構造物工 一式 (8) 縁石工 2,445m (9) 防護柵工 一式 (10) 区画線工 3,497m (11) 道路付属施設工 466m ²